

生命科学および認知科学における量子論的アプローチ

オーガナイザ：菊池誠（神戸大学）

提題者：

田中成典（神戸大学）

『量子生命科学の展望』

山田真希子（放射線医学総合研究所・量子科学技術研究開発機構）

『量子論的認知システムから見た心の生成原理解明へのアプローチ』

丸山善宏（京都大学）

『Quantum Pancomputationalism for Life and Cognitive Sciences』

20世紀初頭に誕生した量子力学は現代物理学の根幹をなし、現在の科学技術の重要な基礎の一つである。量子力学の描いた物理的な世界像は我々の素朴で古典的な世界観を覆して数多くの哲学的な議論を引き起こしてきたが、量子力学のもたらした様々な概念や手法は一般化され、量子力学の本来の対象である微視的で物理的な世界から離れて、様々な話題に応用され始めている。本ワークショップでは量子論的手法に基づく生命科学と認知科学の新たな展開の可能性を探りたい。